

～準備はお早めに～

令和4年分所得税・令和5年度住民税の申告相談

町では次のとおり申告相談を予定しています。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をの申告相談となるため、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、1月10日頃に各戸配布する「申告のお知らせ」をご覧ください。

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778

期間 2月13日(月)～3月15日(金)

午前の部 午前9時から(受付11時30分まで)
午後の部 午後1時から(受付4時30分まで)

会場 観月台文化センター3階 第1・2研修室

■ 申告会場問い合わせ電話番号
☎ 585-1083 (直通・期間中に限る)

申告相談日程 ※指定日が都合の悪い方は期間中いつでも申告相談できます。

月 日	町内会名	月 日	町内会名
2月13日(月)	小坂・太田川	3月1日(金)	大町北・本町・宮町(南・北)
14日(火)	前田・泉田上・泉田中	2日(土)	宮東・町東・藤田(光陽・宮前)
15日(水)	泉田下・鳥取・板橋	3日(日)	原町・築館・並柳
16日(木)	板橋南・内谷西・内谷東	5日(月)	休日相談受付(地区の指定はありません)
17日(金)	貝田・光明寺	6日(火)	観月台文化センター休館日のため休み
20日(月)	大木戸・高城・山根・上野	7日(水)	中部・北部・川内
21日(火)	鶉町・滝山・小林・山崎館	8日(木)	森江野第1・2
22日(水)	山崎(北・小館・宮館・宮前) 源宗山(西・東・北)	9日(金)	森江野第3・4
23日(木)	祝日のため休み	10日(土)	徳江北・森江野第7
24日(金)	大坂・山崎耕谷・山崎沢田	13日(月)	森江野第8・9
27日(月)	石母田(東・表・北・原・西)	14日(火)	森江野第10・11・12
28日(水)	駅前・錦町・大町南	15日(木)	全地区(地区の指定はありません)

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策】

- ①来場者が集中することを防ぐため、町内会ごとに日程の割り振りをしています。
 - ②待合室を廃止しています。順番となり次第、お渡しするベルでお呼びします。
 - ③当日の受付状況により、受付人数を制限します。
 - ④発熱などの症状がある方は来場を控えてください。会場ではマスクの着用や手指消毒にご協力ください。
- ※相談時間短縮のため、事前に自宅などで書類(事業所得、医療費控除等)の作成をお願いします。また、e-Taxによる電子申告、郵送申告を利用してください。詳細は税務署のホームページをご覧ください。

税務署からのお知らせ

《申告書作成・送信は自宅で国税庁HPから》

- パソコン、スマートフォンなどから画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書が作成できます。
- 読み取り対応のスマートフォンであれば、マイナンバーカードの電子証明書によるe-Tax(電子申告)が可能です。
- スマートフォンのカメラで給与所得の源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払者情報などが自動で入力されます。

※詳しくは「確定申告」で検索

確定申告 検索



《国税に関する質問・相談》

電話相談センター

国税に関する一般的な相談は、仙台国税局の職員が答えます。☎ 024-534-3121 (福島税務署)に電話し、音声ガイダンスに従って、「1」番を選択してください。

タックスアンサー

よくある国税の質問に対する一般的な回答は、国税庁ホームページの「タックスアンサー」に掲載していますので、ぜひ利用してください。

【確定申告書作成会場】※会場が変わります!

■ 場所 アクティブシニアセンターA O Z 大活動室 (福島市曾根田町1-18 MAXふくしま4階)

■ 期間 2月16日～3月15日(土日祝を除く)

※ただし、2月19日(日)及び2月27日(日)は開設。

■ 時間 午前9時15分～午後4時 ※9時開場

※MAXふくしまの駐車場は、駐車時間が2時間を超えると有料になります。

※感染予防対策のため、入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券はLINEを通じたオンラインによる事前発行が便利です。(事前発行可能期間が設けられています)なお、会場入り口でも当日配布しますが、配布状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

※申告書作成会場では、ご自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成します。スマートフォン等及びマイナンバーカードをお持ちの方は持参してください。(設定した暗証番号を含む)

☎ 福島税務署 ☎ 534-3121



夜空を彩るあつかし山ビッグツリーと花火

—冬空を彩る光の共演—

あつかし山 ビッグツリー



サンタさんから子どもたちへクリスマスプレゼント



会場から望むあつかし山ビッグツリーと花火

今年で30回目を迎えた年の瀬の恒例イベント「あつかし山ビッグツリー」の点灯式が12月18日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

午後5時、関係者が一斉に点灯スイッチを押すと、光の粒で縁取られた阿津賀志山のシルエットが冬の夜空に浮かびあがりました。真っ白に雪化粧した標高289メートルの阿津賀志山山頂にビッグツリーが美しく輝きました。

点灯と同時に打ち上げられた、色とりどりの花火が鮮やかに冬の夜空を彩ると、会場からは大きな歓声があがりました。

会場内では、商工会青年部の皆さんが子どもたちへお菓子のクリスマスプレゼントを渡すなど、点灯式を盛り上げました。

1月4日まで点灯した国見の冬の風物詩「あつかし山ビッグツリー」は、町の皆さんや町を訪れた方たちを温かく見守り、町を優しく照らしてくれました。

あつかし山ビッグツリーは、町建設業協会と管工事組合の皆さんの協力により設営されています。寒空の下での作業が、国見の冬の風物詩を支えます。



町建設業協会と管工事組合の皆さんによる設置作業